

尚綱大学・尚綱大学短期大学部
平成30年度「出前講義」一覧

1 専門分野

- (1) 現代文化学部・文化コミュニケーション学科 p.1
- (2) 生活科学部・栄養科学科 p.2
- (3) 短期大学部・総合生活学科 p.3
- (4) 短期大学部・食物栄養学科 p.4
- (5) 短期大学部・幼児教育学科 p.5

2 共通教育分野

- (1) 大学 p.6
- (2) 短期大学部 p.7

1 専門分野

(1)現代文化学部・文化コミュニケーション学科

講師名	対象学年	講義題等
武田 昌憲	全学年	「『徒然草』の面白さ」
		お金持ちになる方法と、作者兼好さんの最新事情を探ってみます。
武田 昌憲	全学年	「怨霊ともののけ ～古典と伝説の世界～」
		日本人は「もののけ」が大好きです。鳥獣人物戯画・百鬼夜行等について、簡単にお話しします。
畠山 真一	全学年	「ジブリ作品における物語構造」
		ジブリ作品に繰り返し現れる物語構造を読み解き、その特異性を明らかにします。
畠山 真一	全学年	「アニメーションの100年史 －19世紀末フランスから『ONE PIECE』まで」
		19世紀末フランスから始まるアニメーションの歴史をさかのぼり、日本型アニメーションの特質について解説します。
林田 俊一郎	全学年 (書道選択者)	「墨のはなし」
		墨は生きています。墨色にこだわり様々な表現を楽しみましょう
所 吉彦	全学年	「経済学と行動」
		経済学と個人の行動、社会予測について考えていきます。
中川 明夫	全学年	「ミニホームステイ体験～韓国編～」
		韓国でホームステイをすると仮定して、現地で体験する(であろう)日本とは違う「異文化」を体験してみましょう。
桑原 芳哉	全学年	「図書館で働く～さまざまな図書館と司書の仕事～」
		みなさんは、これまでどのような図書館を利用してきましたか？さまざまな図書館の姿と、司書の1日の仕事についてご紹介します。
北口 英穂	全学年	「身近にある中国語 ～漢字、漢文、中華料理～」
		実は中国語は身近にあふれています。学校で学ぶ漢字や漢文、家庭料理やレストランの中華料理、いずれも中国語が使われています。そんな身近なところから中国語に触れてみましょう。
北口 英穂	全学年	「台湾の現在」
		台湾はなぜ親日なのか、台湾はどのような存在なのか、台湾をめぐる現在の状況について歴史からひも解いてみます。
黄 蘊	全学年	「東南アジアの多民族・多文化国家——タイとマレーシアを中心に」
		多民族国家タイとマレーシアの民族構成、宗教、食文化などについて紹介し、東南アジアの多文化社会の在り様を解説します。
黄 蘊	全学年	「宗教とは」
		宗教は信仰心なのか、それとも慣習を含むより大きなシステムなのか。日本、東南アジアの国々の事例を通して考えていきましょう。
三浦 知志	全学年	「料理マンガの現在」
		いまや人気ジャンルとなった「料理マンガ」のさまざまな試みについて解説します。

三浦 知志	全学年	『少年ジャンプ』の歴史
		今年で創刊50年となった人気雑誌『週刊少年ジャンプ』の歴史を振り返ります。
金 承珠	全学年	「熊本における外国人観光客の受入について」
		平成29年に国際線3路線が全て復活したことや八代港への大型クルーズ船寄港、平成31年には2つの国際スポーツ大会が開催されることなど熊本における外国人観光客の増加が期待できることから、今後の熊本県における外国人観光客の受け入れについて考えてみます。
山本 歩	全学年	「小説を書く人々、小説を読む人々～日本近代文学を楽しむために～」 文豪から名もなき青年まで、人々は小説をどのように楽しんできたのでしょうか。感想や評論といった「読み方」だけでなく、彼らの書くための苦心＝「書き方」にも注目してみましょう。
山本 歩	全学年	「架空の他者と生きること～フィクションとの(上手な?)付き合い方～」 私たちが傷つき、苦しむとき、フィクションはその経験との付き合い方を教えてください。作家や、架空の「作中人物」たちから、人生の乗り越え方を学んでみませんか。

(2)生活科学部・栄養科学科

講師名	対象学年	講義題等
坂田 敦子	全学年	「体と食の生化学」
		食材から生体内、環境までの巧妙で美しい栄養素群の流れと役割りについてわかりやすく紹介します。
坂田 敦子	全学年	「食と免疫～免疫力をアップして強い身体をつくろう～」
		体をまもる免疫の不思議な仕組みや免疫力を向上させる食生活のポイントをわかりやすく解説します。
田中 眞知子	全学年	「生きること食べること」
		食を支える自然、農業についての理解を深めるとともに、人の命をつなぐ食事のありかたを今日的な課題を交え考える。
田中 眞知子	全学年	「筋肉づくりと食事」
		運動栄養学の講義を高校生向けにアレンジして行う。クラブ活動を行っている生徒が摂取すべきタンパク質の適正量や摂取のタイミング、生活リズムと筋肉づくりの関係、水分補給のありかたなどについて
田中 眞知子	全学年	「管理栄養士・栄養教諭の魅力」
		「食の専門家」を目指している高校生に、管理栄養士・栄養教諭の仕事について、経験談も交え、分かりやすく説明します。
徳富 芳子	全学年	「医薬品と食品との相互作用について」
		～事例を紹介しながら、相互作用の種類とメカニズムについて概説します。～
下村 裕史	全学年	「食中毒とその予防」
		食中毒とは、有毒な微生物や化学物質を含む飲食物を食べた結果生じる健康障害です。それぞれの微生物等の特徴や食中毒を起こさないためのポイントをわかりやすく説明します。
守田 真里子	全学年	「脳を育む食事とは？」
		朝食摂取の有無と学力の関係が様々な調査から指摘されています。「朝食のもつ力」、さらには「朝食内容」と学力の関係について解説します。
守田 真里子	全学年	「管理栄養士を目指すあなたへ」
		管理栄養士・栄養士、栄養教諭の制度的な違い、また様々な施設における役割や業務内容についてわかりやすく説明します。

木村 宏和	全学年	「腸内細菌と健康」
		～腸内細菌と様々な疾患の関わりについて～
木村 宏和	全学年	私たちの暮らしを支える「生物多様性」
		～生物多様性の重要性～
狩生 徹	全学年	「栄養素だけではない、食品の多彩な機能」
		最近明らかになりつつある、食品に含まれる機能性成分について紹介します。
狩生 徹	全学年	食や生活の中のサイエンス
		食品の加工や調理、身近な生活の中に隠れている科学をわかりやすく紹介します。
渡邊 和美	全学年	「家庭でできる病院の食事について」
		病院で提供される食事(糖尿病食・高血圧食・腎臓病食など)について、家庭でも手軽に作れる献立や料理について紹介します。
渡邊 和美	全学年	「栄養サポートチームってなあに？」
		チーム医療の1つとして注目されているものです。栄養障害を生じているか、そのリスクの高い患者さんに対して、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士などからなる専任のチームにより、栄養状態改善の取り組みを行います。 また医療現場で必要とされる管理栄養士についてもお話ししたいと思います。
川野 美智代	全学年	「日本の食文化は先人の知恵にあり!」
		台所は科学実験室です。先人の知恵から、おいしい・なぜ?・なるほど・を管理栄養士の立場から、楽しくお話しします。
川野 美智代	全学年	「スポーツと食の関わり」
		スポーツ選手、一人一人の身体・心・目的が異なるように食事の摂り方や栄養も違います。より良いコンディションでパフォーマンスが臨めるように、プロスポーツ選手の食事などから栄養学を通してお話します。
川上 育代	全学年	「5感で味わう食物のおいしさ」
		～いつでも、どこでも、5感(味覚・臭覚・視覚・触覚・聴覚)で味わう体験を大切にしましょう～
川上 育代	全学年	「食力を育むー調理と料理を通してー」
		～私たちの口に「食物」が入るまで、「料理」によってどんな作業が必要でしょうか。何気なく「トマトを洗う」ことも、れっきとした「調理操作」のひとつです。
大柿 恵子	全学年	「若いあなたの食事バランス」
		好きなものを好きな時に食べていませんか? 食事バランスガイドを使って食生活を振り返ってみましょう。
大柿 恵子	全学年	「行政栄養士の役割」
		行政栄養士の仕事は、赤ちゃんから高齢者まで多岐にわたっています。日頃、どんな仕事をしているか、わかりやすくお話します。

(3)短期大学部・総合生活学科

講師名	対象学年	講義題等
川口 恵子	3年生	「保険の知識」
		社会人として保険の知識は不可欠です。人生で2番目に大きな買い物と言われている保険について、仕組みを分かりやすくお話します。保険のコマーシャルについても、本当にお得かどうか一緒に考えてみましょう。

川口 恵子	全学年	「悪質商法と消費者—だからあなたもだまされる—」
		なぜ同じような手口で消費者はくり返しだまされるのでしょうか。悪質商法を読み解き消費者に求められている市民的資質について考えます。
川崎 孝明	全学年	「身近な暮らしを通して、社会保障制度を考えよう」
		わが国の社会保障制度は、子どもから高齢者まで幅広い人を対象としています。私たちのくらしのなかで、社会保障制度(年金・医療・介護)がどのように活用されているのか一緒に考え、制度の体系について学んでいきます。
川崎 孝明	全学年	「熊本の福祉はどうなっているのか？～障がい者および高齢者を取り巻く状況～」
		熊本の福祉(特に障がい者および高齢者)について、ここでは様々な統計資料や事例を取り上げ説明するとともに、今後の熊本の将来を見据えた福祉のあり方について、一緒に考えていくことにします。
高橋 文徳	全学年	「コンピュータで出来ること」
		各高校の情報処理教室の設備・機能に応じて、コンピュータで出来ることを紹介します。
河村 諒	全学年	「主観と客観のズレ～錯視からみる心理学～」
		実際の物と、それを見て認識した物、果たして同じなのか違うのか。主観的世界と客観的世界のズレを体験しながら心理学に触れていきます。
河村 諒	全学年	「死別を考える」
		いつかおとずれる大切な人との死別。その死別に対して、どのように向き合っていくかを共に考えていきます。
小松 美和子	全学年	「ファッションと色」
		ファッションと色は深い関係があります。色を取り入れたファッションのコーディネートを考えて、色の特性を学びます。
小松 美和子	全学年	「ファッショントレンド」
		流行やトレンドはどこからくるのか？を学び、今年のファッショントレンドを教えます。
佐土原 洋平	全学年	「折り紙ケンチク」
		平面から立体を立ち上げることを通して、建物の骨組みや建築環境を体験します。
佐土原 洋平	全学年	「世界の住まい」
		住まいはその場所の自然環境や社会の影響を少なからず受けています。ここでは、世界各国の事例を紹介しながら、今後の私たちの住まいについて考えていきます。

(4)短期大学部・食物栄養学科

講師名	対象学年	講義題等
菊池 秀彦	全学年	「活性酸素が体を守る」
		活性酸素と感染防御について解説します。
菊池 秀彦	全学年	「三毛猫の毛色と生活習慣病～エピジェネティクス入門～」
		遺伝暗号の変化を伴わずに遺伝子の働きを調節するメカニズム(エピジェネティクス)について解説します。
長谷川 佳代子	全学年	「味を感じるしくみ」
		私たちは、どんなしくみで味を感じているのでしょうか？舌で味わっているのは知っているけど、それは入り口。ではその先は？最後に味を判断するのはどこ？味覚は、わたしたちが生き物として何を食べるかを選択する時の大事な感覚です。味覚のあれこれについてお話します。

小野 要	全学年	「栄養素の旅」
		栄養士や食に関連する仕事につきたい学生に対し、毎日、口にしている食品がどのような変化を遂げ、またどのような役割を果たしているか分かりやすく解説します。
小野 要	全学年	「よくわかる食の安全性」
		食中毒原因などの食品衛生に関する基礎だけでなく、それらの予防法などについても分かりやすく解説します。
小野 要	全学年	「キッチンサイエンス」
		私たちが食物から吸収している栄養素は、生体の生理的調節や病気の予防などに効果的なもの、害を与えるものがあり、これらを食品学の視点から解説します。
秋吉 澄子	全学年	「ライフステージの栄養学」
		人の一生の各段階に必要な栄養摂取のポイントを学び、自分自身や家族の健康づくりに役立てましょう。
秋吉 澄子	全学年	「たのしく学ぼう！食育」
		栄養素のはたらき、バランスの良い食事、必要なエネルギー量など、思春期・青年期の健康な体づくりに役に立つ授業を行います。スポーツ栄養についても触れます。
秋吉 澄子	全学年	「管理栄養士・栄養士の仕事を知ろう」
		管理栄養士・栄養士は、医療・福祉・学校・行政・研究など、幅広い分野で活躍できる魅力ある仕事です。自身の実務経験も踏まえて、資格について説明します。
相良 剛史	全学年	「小麦のはなし」
		小麦の生産から利用に至るまでを解説します。
相良 剛史	全学年	「魚介類の加工」
		魚介類の加工食品について漁獲から消費に至るまでを解説します。
相良 剛史	全学年	「食物と科学」
		我々が食物として利用している多様な農水畜産物の特徴について、食品成分を中心に解説します。
本田 順子	全学年	「おいしく作って食べよう ～おいしさのコツ～」
		おいしいと感じる素材の活かし方からおいしく見える盛り付けまで、調理学について知っておくと日常にも便利です。基本をおさえておいしい料理が作れる人になりましょう。
本田 順子	全学年	「口から食べるということ」
		人は誰でも簡単に口から食べて飲み込むことができますが、それはすごく複雑な生体のメカニズムによるもの。食べるということを機能的に理解し、毎日おいしく食べられることに感謝してみませんか。
本田 順子	全学年	「あなたの印象が良くなる聞き方と話し方」
		栄養指導や食コーチングの場面で必要な、相手に自分を受け入れてもらう技術をもとに、今どの職業にも求められているコミュニケーション能力を身につけます。
原田 香	全学年	「おいしさの科学」
		おいしさとは何か、科学的な視点からおいしさについてお話しします。
原田 香	全学年	「健康づくりのための食生活」
		健康で楽しい毎日を過ごすための食生活のポイントについて、気軽に実践できる内容を中心に話しします。

(5)短期大学部・幼児教育学科

講師名	対象学年	講義題等
小川内 哲生	全学年	「子どもの心を理解する」
		カウンセラーの立場から子どもの心を理解する方法を具体的にお話します。
市川 文子	全学年	「保育現場の英会話」
		5歳のマイケル君が訴えてきました。 Takashi hit my head.(たかしくんが僕の頭、たたいたあ) さあ、あなたはどんな言葉かけをしますか?
柿原 一貴	全学年	「ビーチバレーボール」
		ビーチバレーボールを使って、2対2 or 3対3の簡単なゲームを行いながら、バレーボールの楽しさを体験します。
横山 博之	全学年	「水彩を使った造形あそび」
		幼児期に造形感覚を身につけたり、美的感覚を養うための「造形遊び」とはどのようなものか体験してみましょう!(参加者は30名まで)
片桐 真弓	全学年	「保育者へのお誘い」
		保育士・幼稚園教諭をめざす人に、子ども達と関わる仕事の楽しさと厳しさについてお話します。
片桐 真弓	全学年	「保育者になるということ」
		乳幼児期の子どもには保育の働きかけが必要です。保育とはどのようなものなのか具体的にお話します。
曾田 裕司	全学年	「幼児の音遊びを体験しよう」
		幼児だったらこんなふうにも音で遊ぶだろうと思うことを、実際に体験します。
増淵 千保美	全学年	「子育てを支える条件～保育・社会的養護の取り組む課題～」
		子どもを育てるということは、家庭の中だけで成り立つことではありません。社会的にどう子育てを支えていくか、それが今日の重要な課題となっています。子どもとその家族に関わっていく保育・養護の課題について、皆さんと考えて行きたいと思えます。
柴田 賢一	全学年	「暗記科目ではない! 『歴史』の学び方」
		暗記という重労働とカタカナアレルギーが歴史ギライを作る二大要素かもしれません。「歴史」がどうやって「作られている」か、ちょっと覗いてみましょう。
柴田 賢一	全学年	「保育のしくみ」
		保育所、認定こども園、幼稚園の役割から、保育の方法までの概説です。保育をこれから学びたい、保育を始めて学ぶ、という方のための保育入門です。
柴田 賢一	全学年	「『子ども』という他者」
		「最近は子どもが変わった」としばしば言われますが、変わったのは子どもでしょうか、それとも子どもに対する目の向けられ方でしょうか? 「子ども観」についてのお話です。
坂本 健	全学年	「幼児のための紙工作 ～平面から立体へ～」
		実技(紙工作)を通して、幼児期における立体表現の意義について考えます。
坂本 健	全学年	「光のクレヨンで絵を描こう」
		「光」という素材を用いた実技を通して、幼児期における「多様な素材体験」の必要性和意義について考えます。

森 みゆき	全学年	「幼児の音楽あそび入門」
		楽譜通りに歌ったり、楽器を演奏するのではない、自由な表現活動を体験してみませんか。(ピアノがあれば理想的ですが、なくてもかまいません)
竹下 徹	全学年	「保育者の相談援助入門」
		子育てに関する悩みをはじめ、様々なくらしの悩みを抱えている保護者に対する相談援助技術(ソーシャルワーク)の活用についてお話します。
二子石 諒太	全学年	「保育をするってどんなこと？」
		保育者としての仕事の内容から保育者に求められる高い専門性についてお話します。
栗川 直子	全学年	「人の心はどのように育つの？」
		乳児には「これが自分だ」という感覚がありません。子どもがどのように「自分」を見つけ、1人の人間としての心がどのように育っていくのかを、発達心理学の観点からお話します。
安村 由希子	全学年	「発達障害について知ろう！」
		発達障害という言葉聞いたことはありますか？エジソンもアインシュタインもみんな発達障害だった！？奥深い発達障害の世界に触れてみましょう。
佐藤 亮平	全学年	「サッカー遊びからみるスポーツ文化の発達」
		幼児期におけるボール蹴り遊びの一つとされるサッカー遊びを通じて、サッカーの面白さや楽しさを体験するだけではなく、スポーツ文化としてのサッカーが持つ魅力について考えます。

2 共通教育分野

(1)大学

学科・コース等	講師名	対象学年	講義題等
共通	竹下 裕俊 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「歴史を知ってやさしく英語のセンスアップ」
			リスニングやスピーキングなどのいわゆる「実用英語」とは異なる視点から、英語のセンスを磨くコツをお話します。
	釜賀 誠一 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「携帯電話のセキュリティ対策」
			携帯電話とスマートフォンの違いやセキュリティ対策、メールの誤操作などについて具体例を明示し、ネット社会を安全に快適に過ごす方法を身に付けます。
	岡田 則浩 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「E-mailが届くまで」
			E-mailの送信から受信までを一例としたインターネットの技術を解説します。
	宇野文重 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「動物に権利はあるの？—動物から学ぶ法と文化—」
人間には「人権」や「権利」があるけど、動物にはない…のはどうして？猫や犬など身近な動物を素材に、法の世界とその背景にある文化を学びます。			
山川仁子 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「その時あなたははどうする？—ナリキリ異文化体験—」	
		知らない文化・違う習慣に触れたとき、皆さんならどうしますか？簡単な異文化体験を通して、異文化接触・異文化交流について考えてみましょう	
山川仁子 (文化コミュニケーション学科)	全学年	「ことばの心理学」	
		「音の錯覚(錯聴)」や「空耳」を通して、音声によることばの理解過程をお話します。	
田口 誠一 (栄養科学科)	全学年	「オー・ヘンリーの短編小説の世界」	
		オー・ヘンリーは有名なアメリカの短編作家です。平易な英語に書き換えられて中学校や高等学校の英語教科書に掲載されている作品もあります。オー・ヘンリーの短編小説の魅力を探ってみたいと思います。	

	田口 誠一 (栄養科学科)	全学年	<p align="center">「“You are what you eat.”という諺を知っていますか？」</p> <p>食や健康に関する英語の語彙や表現を学びます。特にその分野の進路を目指す人には役に立つと思います。</p>
	田中 將之 (栄養科学科)	全学年	<p align="center">心理学って何だろう？</p> <p>心理学を「読心術」と勘違いしたり、「カウンセリング」と混同したりする人が多いかもしれません。この学問は、動物を使って実験をしている教室もあるなど研究方法も様々です。大学で講義している心理学の一例をここでは説明します。</p>
	田中 將之 (栄養科学科)	全学年	<p align="center">食の指導に役立てるための心理学</p> <p>どんなに健康に良いものであっても、「食べなさい」と一方的に押しつけるだけであるならば、それを口にしようとする人もでくることでしょう。ここでは人間関係を支え、食育につなげるための、カウンセリングの初歩を学びます。</p>

(2)短期大学部

学科・コース等	講師名	対象学年	講義題等
共通	中嶋 弘二 (総合生活学科)	全学年	<p align="center">「君にもできる国際協力」 ～青年海外協力隊活動を体験して～</p> <p>青年海外協力隊員・バレーボールコーチとして、中東のシリア・アラブ共和国で、女子ナショナルチーム指導を通して体験したこと(イスラム文化圏での生活で失敗したこと、感動したこと、途上国への援助の必要性など)や熊本でできる国際協力について、お話します。</p>
	中嶋 弘二 (総合生活学科)	全学年	<p align="center">熊本の大气汚染について ～PM2. 5等の健康被害を防ぐには～</p> <p>熊本の大气汚染の状況やPM2. 5などの越境汚染による健康被害・予防について、わかりやすく解説します。</p>